

# 第138回

## 地震予知連絡会資料

2000年8月21日

東北大学大学院理学研究科

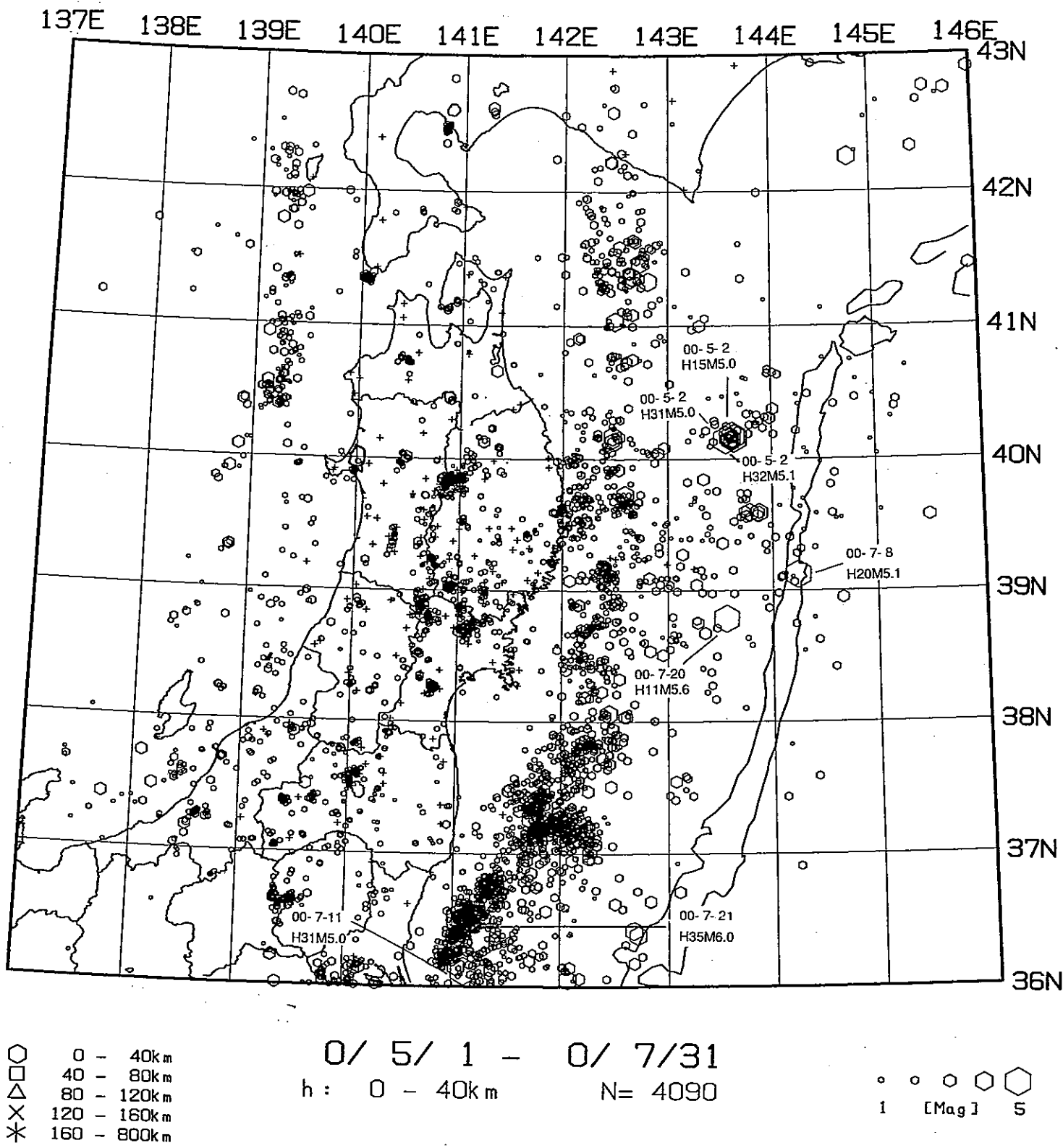
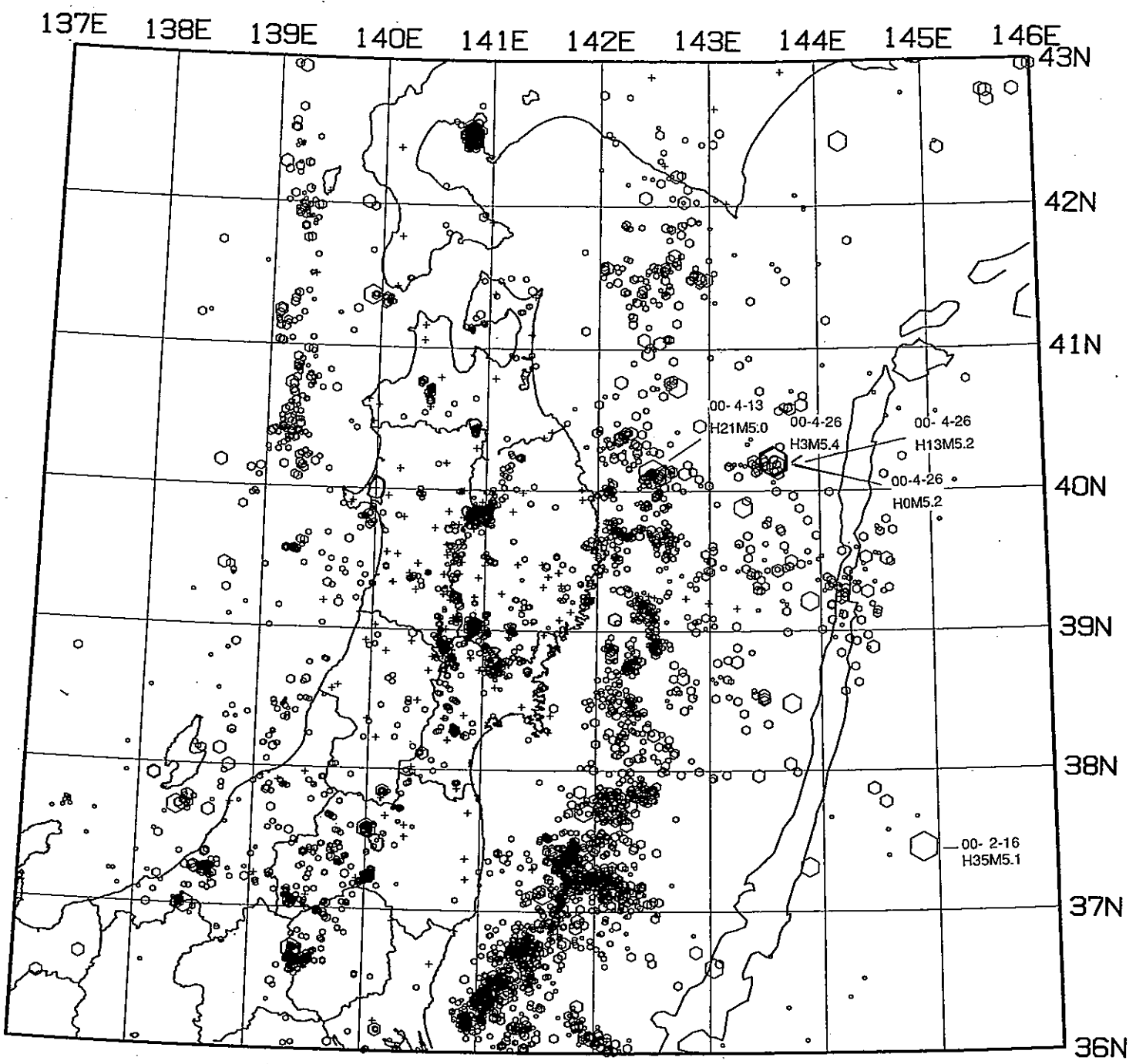


Fig. 1. 東北地方の浅発微小地震の震央分布 (2000年5月~7月)



- 0 - 40km
- 40 - 80km
- △ 80 - 120km
- × 120 - 160km
- \* 160 - 800km

0 / 2 / 1 - 0 / 4 / 30  
 h : 0 - 40km      N = 5960

○ ○ ○ ○ ○  
 1 [Mag] 5

Fig. 2. 東北地方の浅発微小地震の震央分布 (2000年2月~4月).

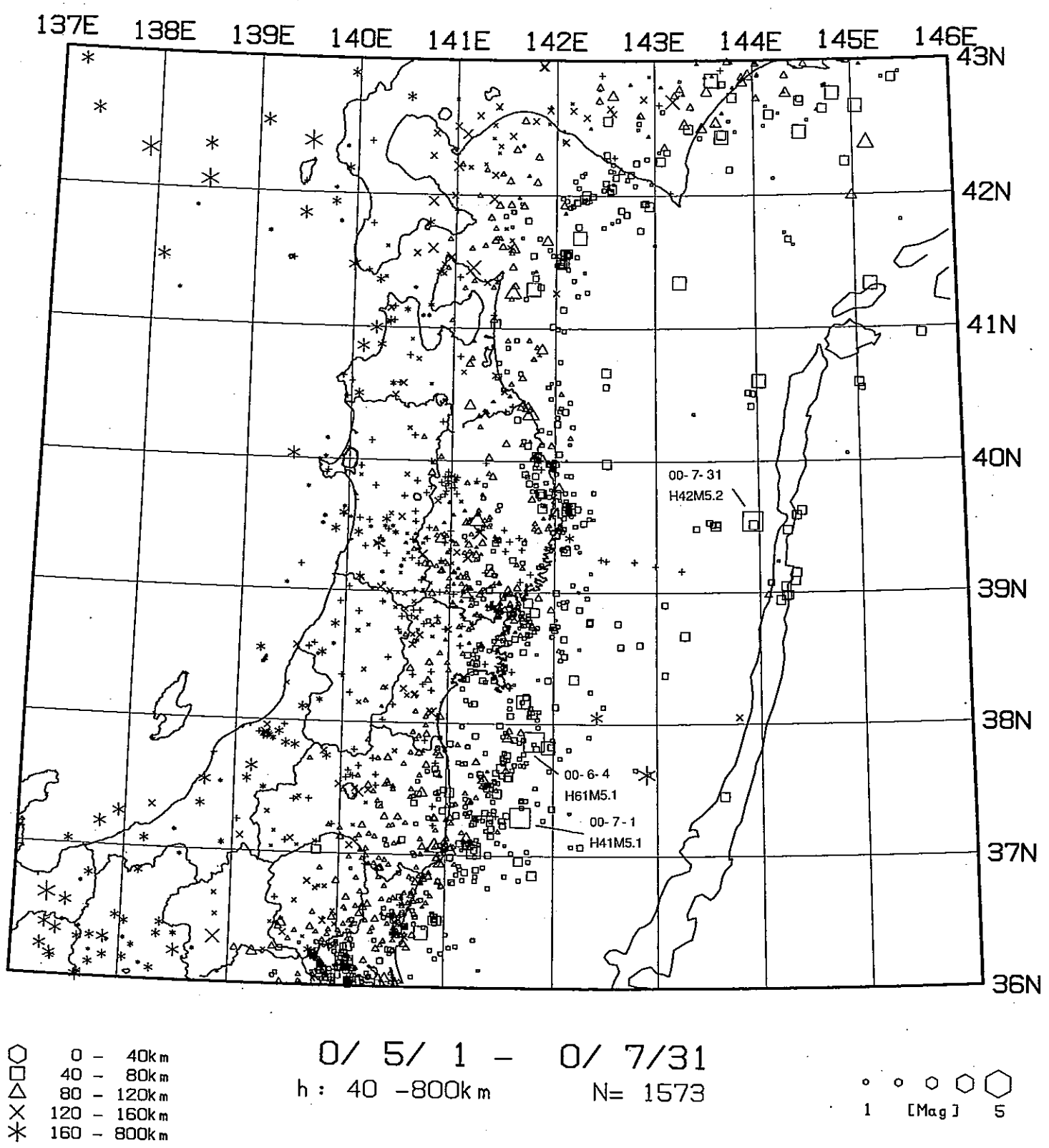


Fig. 3. 東北地方の $h \geq 40$  kmの微小地震の震央分布 (2000年5月~7月).

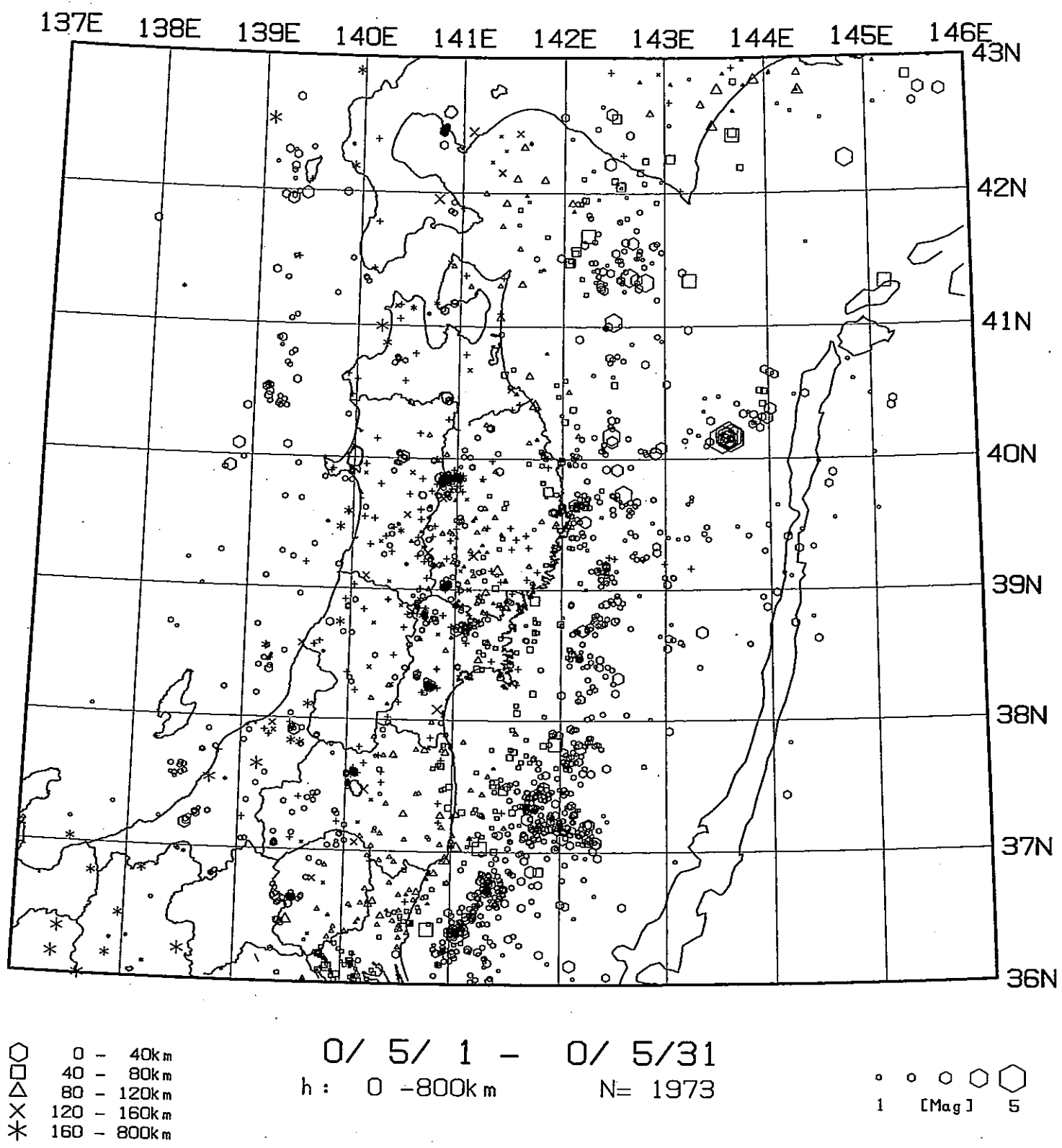
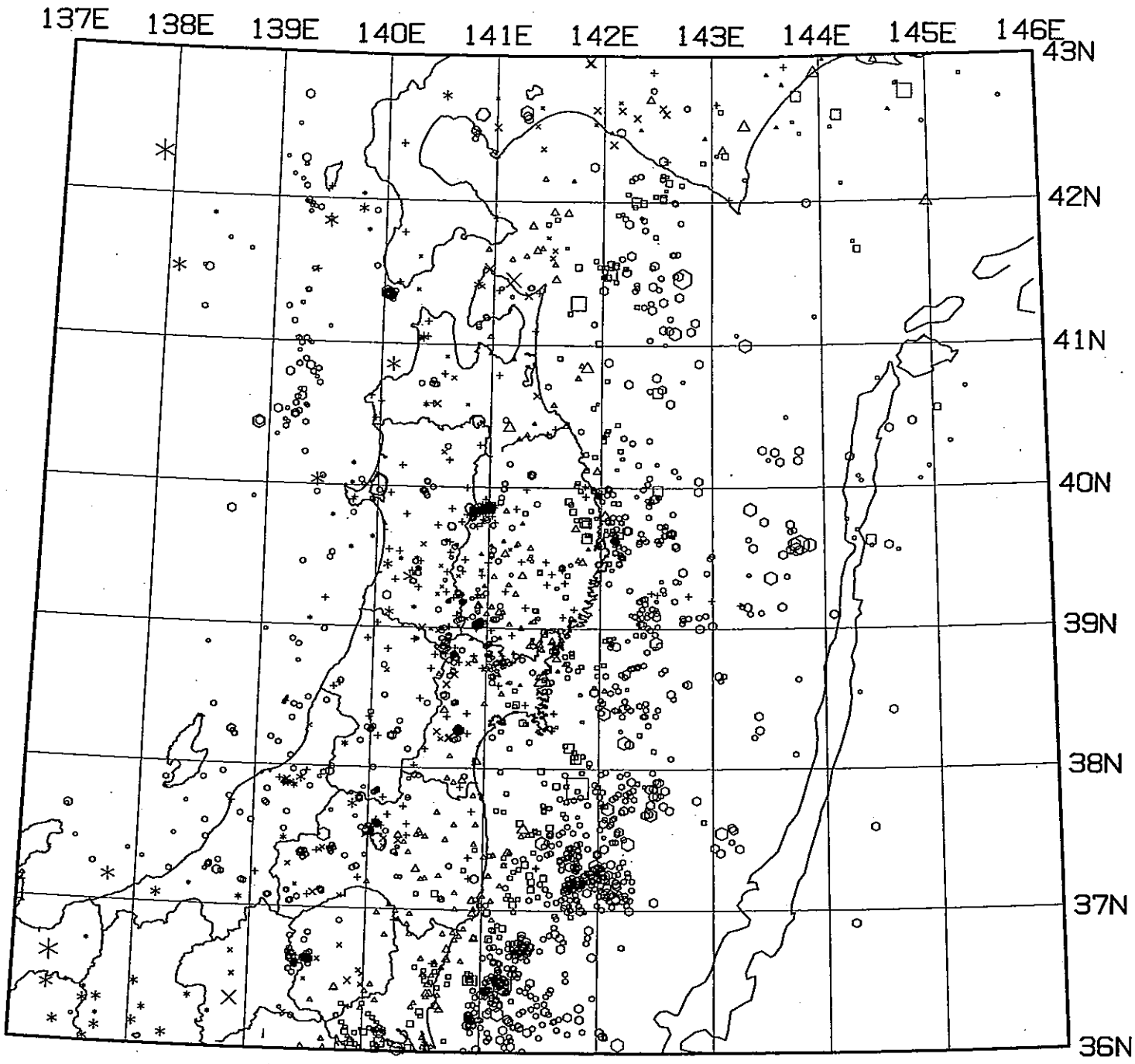


Fig. 4. 東北地方の微小地震の震央分布 (2000年5月) .



- 0 - 40km
- 40 - 80km
- △ 80 - 120km
- × 120 - 160km
- \* 160 - 800km

0/ 6/ 1 - 0/ 6/ 30  
 h : 0 - 800km      N = 2142

- ○ ○ ○ ○
- 1 [Mag] 5

Fig. 5. 東北地方の微小地震の震央分布 (2000年6月) .

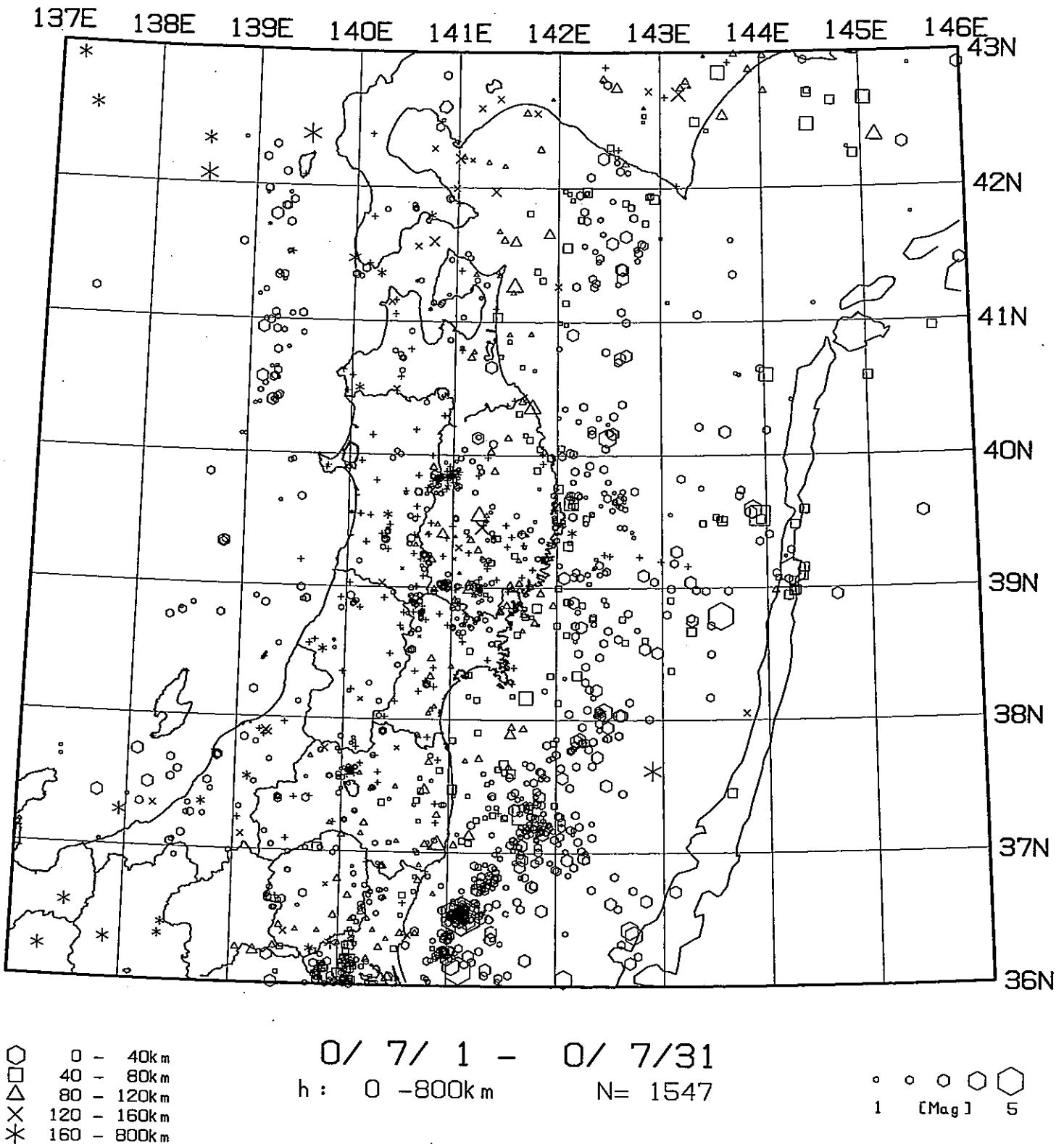


Fig. 6. 東北地方の微小地震の震央分布 (2000年7月) .

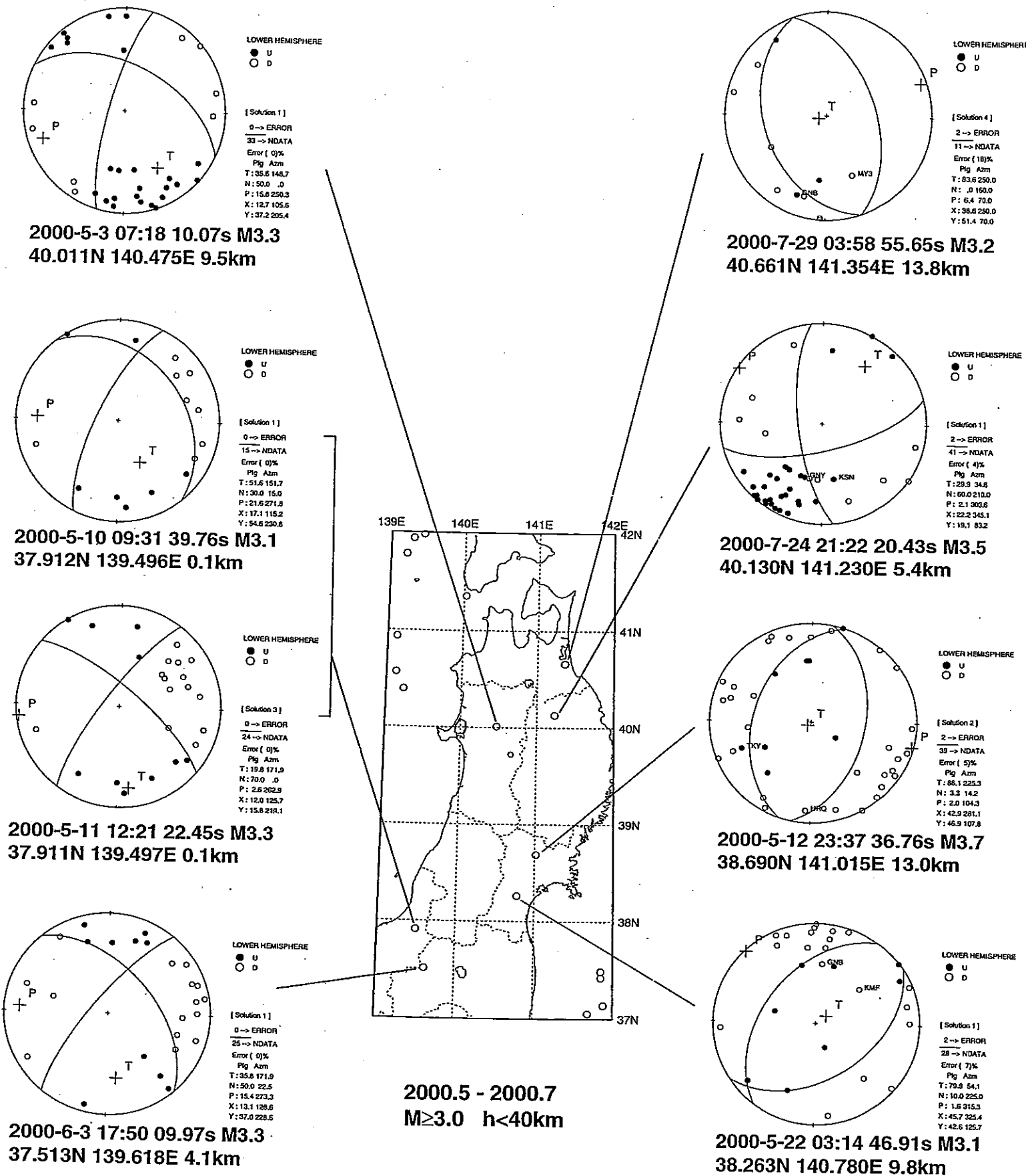


Fig.7. ルーチン処理データによる2000年5月～7月に東北地方の内陸に発生したM≥3の浅発地震の震央分布とメカニズム解（下半球等積投影）．●が押し，○が引きを表す。